

安部公房・荒巻義雄の古典的作品から清水博子・円城塔の実験的作品、アイヌ民族の口承文学、北海道を描いた知られざる海外作品、北海道の風土にかかわる映画・アニメ・音楽にいたるまで。暴力的な「排外主義」(反知性的言論)が蔓延するなかで、文学評論の力を信じる二〇〇人の批評家たちが《北海道文学》と《北海道SF》をSF(Science Fiction)「思弁小説」として読み直し、日本近代文学の限界をもあぶり出しながら新たな文学の可能性を「北の大地」から見出した、日本文学史上画期をなす空前絶後の評論大全、北海道の出版社から堂々刊行。二〇一四年六月発売

北の想像力

岡和田晃編

装幀 平野甲賀



《北海道文学》と《北海道SF》をめぐる思索の旅

寿郎社

日本近代文学とは、東京文学のことだった！
捲まざる批評実践が北海道文学・北海道SFの《世界文学》に直結する進取性と可能性を照らし出す。

【本書の内容】

序章「北の想像力」の可能性…………… 岡和田晃

第1部「北の想像力」という空間

迷宮としての北海道——安倍公房「榎本武揚」から清水博子「くずべり」へ…………… 田中里尚

「水原」の彼方へ——「太陽の王子 ホルスの大冒険」「海燕」「自我系の暗黒めぐる銀河の魚」…………… 宮野由梨香

北方幻想——戦後空間における「北」と「南」…………… 倉敷茂

北と垂直をめぐる——吉田一穂…………… 石和義之

第2部「北の想像力」とSF史

第51回日本SF大会 (Varicon2012)「北海道SF大全」パネル…………… 巽孝之 / 小谷真理 / 松本寛大 / 増田まもる / 岡和田晃

北海道SFファンタム史序論…………… 三浦祐嗣

荒巻義雄の謎——二〇一三年の取材から…………… 藤元登四郎 / 岡和田晃

第3部「北の想像力」と科学

小説製造機械が紡ぐ数学的「構造」の夢について——《北海道SF》としての円城塔試論…………… 渡邊利道

わが赴くは北の大地——《北海道SF》としての山田正紀の再読…………… 磯部剛喜

病というファースト・CONTACT——石黒達昌「人喰い病」論…………… 高槻真樹

第4部「北の想像力」と幻想

心優しき反逆者たち——佐々木譲の軸の位置…………… 忍澤勉

朝松健「肝盗村鬼譚」論——「窓」の向こう側の世界…………… 松本寛大

SFあるいは幻視文学としてのアイヌ口承文学…………… 丹菊逸治

第5部「北の想像力」とリアリズム

真切り者と英雄のテーマ——鶴田知也「コシャミン記」とその前後…………… 東條慎生

武田泰淳「ひかりげ」の罪の論理…………… 横道仁志

「辺境」という発火源——向井豊昭と新冠冠料牧場…………… 岡和田晃

第6部「北の想像力」と海外 / メディア

キャサリン・M・ワレン「静かに、そして迅速に」…………… 橋本輝幸

フリップ・K・ディック「いたずらの問題」…………… 藤元登四郎

川又千秋「魚」…………… 岡和田晃

侯孝賢監督「シネアム・マンボ」…………… 渡邊利道

伊福部昭作・編曲「SF交響ファンタジー」…………… 石和義之

第7部「北の想像力」を俯瞰する

「北の想像力」を考えるためのブックガイド / 「北の想像力」関連地図

「北の想像力」を俯瞰するための空前の作品ガイド(2段階98ページ165作品)が付いています。

◆「ブックガイド」で取り上げられた165作品の一部紹介……朝松健「忌の血脈」/ 安部公房「榎本武揚」/ 荒巻義雄「白き日旅立てば不死」/ 有島武郎「カインの末裔」/ 安生正「生存者ゼロ」/ 池澤夏樹「静かな大地」/ 石黒達昌「人喰い病」/ 伊藤整「街と村」/ 乾ルカ「プロメテウスの涙」/ 円城塔「四角い円」/ 小笠原克「(日本)へかける橋 北海道にて」/ 小熊秀雄「小熊秀雄詩集」/ アンナ・カヴァン「氷」/ 金子修介「ガメラ2 レギオン襲来」/ 川又千秋「無意識の時代 SF論集」/ クリフドン・フューチャー・メディア「初音ミク」/ 合田千代「ひかりげ」事件 難破船長殺人犯罪の深層」/ 湖西晶「ソーダ村のソーダさん」/ 小林多喜二「蟹工船」/ 佐々木譲「白刃殺戮者」/ 佐々木倫子「動物のお医者さん」/ 清水博子「くずべり」/ ロバート・ゼメキス「CONTACT」/ 高橋淳一郎「観音力疾走」/ 高畑勲「太陽の王子 ホルスの大冒険」/ 武田泰淳「ひかりげ」/ 知里幸恵「アイヌ神謡集」/ 柄刀一「密室ケンガム」/ 鶴田知也「コシャミン記」/ ヘロニカ物語」/ 中野美代子「ゼミンの時計」/ 原田康子「満月」/ 久岡十義「魔の国アンズピカ」/ 光瀬龍「裏われた都市の記憶」/ 向井豊昭「啓道をゆく」/ 村上春樹「羊をめぐる冒険」/ 安彦良和「王道の狗」/ 山田正紀「物体X」/ 山田ミネコ「自我系の暗黒めぐる銀河の魚」/ 吉田一穂「吉田一穂詩集」/ 吉村昭「熊嵐」/ 和田謙吾「風土のなかの文学」ほか

左の「注文書」でお申し込みください。

書店様は……ご注文数と番線を明記のうえ寿郎社FAX011(708)8566もしくは地方小FAX03(3235)6182まで。
読者様は……「注文書」を書店に提示してご注文いただくか、「注文書」の下欄(読者欄)にご記入のうえ寿郎社までFAX011(708)8566にてご注文ください。直接郵送させていただきます。ただしその場合には送料(1冊500円)が別途かかります。書店にご注文いただいた場合には送料はかかりません。

注文書

●●●●●書店欄●●●●●

地小版流通センター 取扱品

書店名(番線)

御担当者名

注文数

冊

版元 寿郎社

編者 岡和田晃

定価 八二〇〇円(税別)

北の想像力

《北海道文学》と《北海道SF》
をめぐる思索の旅

ISBN978-4-902269-70-3 C0095

●●●●●読者欄●●●●●

上記書籍を 冊購入します。

お名前

ご住所

電話番号

()

A5判 上製 798ページ

定価：本体7500円＋税

発行：寿郎社 <http://www.jurousha.com/>

〒060-0807札幌市北区北七条西二丁目

電話011(708)8565 FAX011(708)8566